



蒭玉を焼く参加者

らが、今年の正月飾りや旧年のダルマなどやぐらに組んで焼き、その火で焼いた米粉の蒭玉を食べた。町と連携して山村再生に取り組む東京農業大学の学生も現地実習の一環で19人が参加した。

竹内会長

東京農大学生も 現地実習で参加

長和町長久保

長和町長久保では老人クラブ「長久保長生会」
竹内永次会長が中心になって町民グループで開いた。50人を超す地域住民

(81)は「全町民が無病息災であり、辰年にちなみ昇り龍のような元気な上昇の年になってほしい」と、伝統行事に願いを込めた。

実習参加の農大生、

群馬県高崎市出身の渡邊里穂さん(18)と、

神奈川県座間市の坂本睦さん(19)は「故郷の行事と似ているが、

こちらは盛大」と話していた。